

東日本大震災 被災施設支援チャリティ

あなたの気持ちを作品にこめて出品を！

3.11 から6年が過ぎようとしている今、仮設住宅にはまだ10万人以上が居住していると言います。前回の支援先の2団体から、礼状や日常の活動報告等が届いています。「南相馬ファクトリー」は障害者支援組織として震災前から活動し、3.11以降も困難な中で頑張っています。「福島30年プロジェクト」は原発事故後、放射能汚染による健康への影響を市民に知らせ、特に子供たちの甲状腺異常調査と啓蒙活動を行っています。私たちが支援活動を息永く続けることは被災者を励まし復興を促進する大きな力になるでしょう。皆さまのあたたかいご支援をお願いいたします。

支援先は検討中

「南相馬ファクトリー」（障害者支援組織）、「福島30年プロジェクト」など含め有効な支援を検討中です。

出品できる作品は

● はがきサイズ／3点まで

- ・作品は封筒に入れて（出品申込書同封のうえ）郵送してください。紙または木枠のないキャンバス等、厚みの薄い作品をお願いします。
- ・デッサン額とマットは実行委員会で準備し額装も行います。
- ・販売価格は、一律1万円です。
- ・諸経費を除き全額カンパします（作家還元はありません）。
- ・小さめの立体作品も同様の扱いとします。

（注）絵はがき、作品写真はがき等は扱いません。

● 上記以外の作家還元作品／2点まで

- ・大きさはハガキサイズ超S Mサイズまでとします。
- ・額装は作家が行い、販売価格も作家が決めてください。
- ・作家還元は40%です。
- ・1万円を超える立体作品も同様の扱いになります。

● 出品申込

- ・裏面の申込書に必要事項を記入のうえ、2017年2月28日までに日本美術会宛作品と一緒に郵送してください。

● 販売に至らなかった作品

- ・アン展出品作品搬出時に搬出してください。